

北大生が企画開発したミュージアムグッズ販売のお知らせ

【概要】

北海道大学総合博物館内「ミュージアムショップぱとろ」では、本学学生が企画開発したオリジナルのミュージアムグッズを販売しています。この度、今年度に販売を開始した4つのグッズについてご紹介します。

新販売となったグッズは、「植物・海藻標本クリアカード」（4種）と「北大総合博物館 建物の四季ピンバッジ」（4種）、「トートバッグ；Go-to Museum Tote 2020 ミュージアムぜんぶのせ」, 「ミュージアム・サコッシュ」（2種）, 「アインシュタインドーム・レリーフ豆皿」（4枚セット）です。各グッズには、教員の監修を受けて学生が執筆したモチーフの解説シートも付されています。

いずれも、北海道大学大学院共通授業「博物館コミュニケーション特論 ミュージアムグッズの開発と評価」（担当：総合博物館・湯浅万紀子教授）の2019・2020年度の受講生が取り組んだ成果です。学生の発想から生まれたミュージアムグッズを、ぜひショップでご覧ください。

【各グッズ詳細】

・植物・海藻標本クリアカード（4種）

総合博物館に収蔵されている膨大な数の貴重な陸上植物標本と海藻標本のなかから、造形的・色彩的な美しさだけでなく、北海道や本学に縁のある標本であること、そして学術的にも重要な価値のある標本であることを重視し、エゾエンゴサク、レブンアツモリソウ、スサビノリ、ナガバエビモの4種に絞り込み制作しました。光を透過するクリアカードは様々な飾り方が楽しめ、ポストカードとしての利用も可能です。



サイズ：横 90mm×縦 140 mm, 価格；各 275 円（税込）

・北大総合博物館 建物の四季ピンバッジ (4種)

美しいキャンパスに建つ総合博物館を四季折々に訪ねていただきたいというメッセージをこめて、季節ごとの空を背景に、博物館の歴史ある建物がエゾヤマザクラ (春), ポプラ (夏), ミズナラ (秋), イチイ (冬) と共に描かれています。



サイズ：約 25mm, 価格：各 396 円 (税込)

・トートバッグ ; Go-to Museum Tote 2020 ミュージアムぜんぶのせ

黒地に博物館の各種標本をコラージュしたデザイン。昆虫, 植物, 古生物, 魚類などモチーフには展示されている標本も多く, 総合博物館が扱う分野の幅広さを伝えています。2017 年度の授業で開発されて人気商品となった総合博物館の建物と北海道の動物たちをモチーフにした生成りのトートバッグに続くシリーズです。



サイズ他：高さ (持ち手含む) 600mm 幅 357mm 底マチ 110mm・内ポケットなし, 価格：1,100 円 (税込)

・ミュージアム・サコッシュ

「オオバナノエンレイソウ」デザインと「鈴木・宮浦クロスカップリング」デザインの2種類です。「オオバナノエンレイソウ」デザインは総合博物館の首藤光太郎助教が採取したオオバナノエンレイソウの腊葉標本を受講生がスケッチして、サコッシュ本体に配しました。生成りの布地に細密なスケッチが映える仕上がりです。また、「鈴木・宮浦クロスカップリング」デザインはノーベル化学賞を受賞された鈴木章名誉教授の鈴木・宮浦クロスカップリングの代表的な反応式とその実験で用いられる器具を実験手順に沿ってデザインしました。黒地に銀色の図柄のコントラストが効いています。



サイズ他：B5判大・中央スナップ留め・内ポケットなし，価格：1,001円（税込）

・アインシュタインドーム・レリーフ豆皿（4枚セット）

総合博物館のミュージアムショップに並ぶ初めての豆皿であり，総合博物館3階の印象的な空間アインシュタインドームに掲げられた朝・昼・夕・夜を意味するレリーフをモチーフとした4枚1セットです。手作りのため，風合いが1枚ごとに異なり，豆皿の裏には「学生企画」のロゴも焼かれています。



サイズ：直径約7cm，価格：4枚1セット2,223円（税込）

【授業詳細】

・2019年度理学院専門科目・大学院共通授業科目「博物館コミュニケーション特論 ミュージアムグッズの開発と評価」

<担当学生>安間理子（大学院工学院），石川ふく（大学院環境科学院）・外山雄貴（大学院総合化学
院），杉浦千瑛・石妹 珣（大学院医学院），谷口加奈子（大学院理学院），長澤愛美
（大学院農学院），松田真莉子（大学院文学院）

<協力学生>山本茉菜（大学院理学院）

<協 力>カムイ大雪バリアフリーセンター

<監修教員>小亀一弘（大学院理学院），首藤光太郎（総合博物館）

<指導教員>湯浅万紀子（総合博物館）

・2020年度理学院専門科目・大学院共通授業科目「博物館コミュニケーション特論 ミュージアムグッズの開発と評価」

<担当学生>アフィファ・マフド（大学院生命科学院），岡田えみり（大学院文学院），片岡美菜・
高田健太郎（大学院理学院），小宮山葵・張 元昊・宮本瑛子（大学院工学院）

<監修教員>首藤光太郎（総合博物館），山本靖典（大学院工学研究院）

<協 力>障がい者就労支援事業所 いるば 28

<指導教員>湯浅万紀子（総合博物館）

グッズ開発の経緯を伝える授業の様子は，総合博物館のウェブサイトで紹介しています。

<https://www.museum.hokudai.ac.jp/education/museummeister/cat/lesson/communication3/>

【販売場所】 北海道大学総合博物館 1階 ミュージアムショップぽとろ
札幌市北区北 10 条西 8 丁目（JR 札幌駅北口より徒歩 13 分）

【開館期間】 10:00 - 17:00（6 月～10 月の金曜日のみ，21:00 まで開館）

【休 館 日】 毎週月曜日，12 月 28 日～1 月 4 日
月曜日が祝日の場合は翌日が休館。そのほか，大学行事等で臨時開館・休館あり

【入 館 料】 無料

お問い合わせ先

北海道大学理学・生命科学事務部事務課博物館担当

T E L 011-706-2658 F A X 011-706-4029 メール museum@jimuhokudai.ac.jp

U R L <https://www.museum.hokudai.ac.jp/>

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp